

免疫学 受講感想文

2年生

免疫学の授業では、日常にあふれている病気のことについて興味を抱く良い機会となった。普段の生活で風邪をひいたときなどは、薬を飲むなどして症状を改善させようとするが、その薬を飲むことによって、どのように体の中で働きが起こっているかを想像する考えなど、これまではなかった。しかし、免疫学の授業を履修したことによって、目視することのできない体内部分の働きに想像力を膨らませ、理解しようとする思考力を得ることが出来たのではないかと感じる。初めは用語の理解等が難しく、難航することばかりであったが、春学期間の授業によって、免疫学という学問に脚を踏み入れることができ、大変有意義で、素晴らしい時間であった。これからも、自習等で免疫学の知識を身に付け、自らの症状に合わせ、どのような薬が必要なのかを理解し、取捨選択するなど、学んだ知識を活用しながら健康な生活を営んでいきたい。

私は今まであまり免疫に興味を持ったことが無かったので、この講義が始まった頃は初めて聞く用語ばかりで大変でしたが、毎回ノートにまとめ復習したことで免疫学の基礎知識が身に付き、レポートを書く際には免疫に関する様々な研究について知り、ヒトの生体機構の凄さや面白さに魅了されました。

全体の講義を通して、免疫系の知識について深めることができました。正直、専門的な言葉が多く、初期の頃は用語集を毎回開きながら、「ヘルパーT細胞はなんだ、好中球？」などと言ったように苦戦しながら受講していました。それでも講義が続く中で段々と知識が自分の中で定着していき、最後には理解をして上で受講することができました。

私の兄がアトピーだったこともあり、免疫学には興味があり、アレルギー関係に限らず、身体の作りがどうなっているのか深く学べたことに感謝しています。他講義にも通ずるところが多くあったので、これからの研究にもつなげていけたらと思います。

私は冬のスポーツをやっている以上、コンディションを整えるために風邪を引かない強い免疫をつけたり、インフルエンザに罹らないように気をつけたり、免疫と強い関係があるように思います。そして現代のコロナ禍によってさらに免疫に対する関心が強くなってきているため、この授業を履修しました。講義の最後には、コロナウイルスに対する免疫学を学ぶことができ、特にこれから打つワクチンのことを学ぶことができたのはとても良い収穫だったなと思います。講義の内容は自分にとって難しく、毎回の小テストにかなり時間をかけながらやるなど苦戦しましたが、絶対に自分のタメになるものだったなと感じています。半

期間、ありがとうございました。

これほど医学に近い学問を学んだのは初めてだったので、非常に貴重な経験になった。身体現象に対して、身体の中の何が働いているのかということ細胞レベルで学び、知識を身に付けることができた。以前より自分の身体の内部に興味を持つことができたので、免疫学で学んだことを自分の生活に活かしていきたい。

半期の間でしたが免疫のことに非常に関心を持っていただきありがとうございます。免疫学は僕にとっては非常に難しく理解に苦しむ事の方が多かったですが、一つ一つ課題をクリアしていくのが面白かったです。そして、この講義を受けていて最も興味深く、非常に意義があったと感じたことは、新型コロナウイルスについての知見を深め周りよりも深く理解することができ、感染対策や今後の日本がどうすべきであるのかを考える知識が得られた事です。今の時代において非常に意義のある講義であったと考えています。半期間ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひ致します。

今回、計 15 回の免疫学の講義を通して免疫等における様々なお話をさせていただきこれからスポーツ医科学について学んでいくうえで基礎のなるようなものを身に付けることができたと感じます。そのなかで今の自分を考えたときにこのレポートを通してどのようなことを新たに学ぶかと考えたときに、今タイムリーなことでもあるため新型コロナウイルスの免疫について調べることにしました。今回新型コロナウイルスの免疫について学び、自分の中でそれらを知識として獲得してこれからさらに感染拡大がしていくような状況になったとしても自分の身を自分で守ることができるような管理をすることができるようにしたいと思います。

これまで抗原や抗体、マクロファージという言葉を目にしたことがあったが、人の体でどのように作用し免疫機能を果たしているのか理解していなかった。免疫学の講義を受講することによって、免疫機能を初歩的な知識から応用的な機能について学び、インフルエンザや現在問題となっているコロナウイルスの予防として接種するワクチンの作用について理解できるようになったことは大きな成長であると思う。また、私は陸上競技をしており、講義の中で述べられていた「運動は免疫機能に影響する」という事実に興味を湧き、自己学習として取り組んだ。「強度の運動後は、免疫機能が低下し病原性微生物に対して門戸を解放してしまう open window と呼ばれる期間がある。この期間では、唾液中に含まれる粘膜バリアの機能を補う sIgA の分泌も低下し、上気道感染症のリスクが高くなる。¹²⁾」ということであった。免疫学で学んだ知識や、自己学習と今回のレポートで深く理解した事実を今後の活動

にも活かせるよう努めていきたい。

高校で学んだ知識をさらに発展させてより詳しく免疫について学ぶことが出来てよかった。今現在、新型コロナウイルスが流行している中で、この講義で学んだことを活かすことが出来ればいいと思う。また、スポーツと免疫の関係も今後学んでいきたい。

免疫学を通して、多くのことを学ぶことが出来た。免疫学で得た知識を今後の勉強にも活かしていきたい。ありがとうございました。

免疫学の授業では免疫の仕組みや体内で起きていることを詳しく学ぶことができた。とても難しい内容ではあったが、コロナのことも非常に身近に感じ興味を持つことができた。自分が取り上げたアレルギーについても様々な情報を得ることができた。免疫学を学んでからはコロナのニュースの見方も変わって非常に面白かった。

様々な事例をもとに学ぶことが出来たため、言葉だけの知識だけでなく、どのような症状が出るのかをイメージしながら受講することが出来ました。受講前は、免疫学に興味はあったものの、しっかり理解して進められるか不安がありましたが、オンデマンドということもあり、見返しながら学習を進めることが出来ました。

今期の免疫学の講義を受講し、人間の体の免疫機能について学習することができました。現在、新型コロナウイルス感染症が蔓延していますが、ここで学んだことを活かして感染をしないよう、正しい知識を持って生活を送っていこうと思います。春学期間ありがとうございました。

私にとって、とてもためになる授業でした。わからない単語が多かったですが、授業内で先生が詳しく説明してくださっていただき、単語集等で調べて、しっかりと理解し、学ぶことが出来ました。これからも自分でしっかりと学ぶことを忘れずに免疫学の観点からスポーツを見ていきたいと思います。

私は、免疫学の授業を通してさまざまな病気や人体に起こりうる症状について学ぶことができ、本当に良かったと思います。また、この授業をきっかけとして、アレルギーとは他にどのような物にも反応が起こることがあるのだろう、この病気はどのようなものなのだろうとより深く調べ学ぶことが出来ました。今後の抱負と致しましては、免疫についての事象を簡

単に受け取るのではなく、何が原因でこうなっているといったように、原因となるものを知り深く知り、理解するようにしていきたいと思います。
ありがとうございました。

免疫機能は自分の体において複雑な仕組みが絡み合って身体を保護していることが分かった。とても難しい内容ではあったが、スポーツ科学の勉強においてスポーツ生理学といったような分野にも生かしていけそうだった。この講義で学んだ知識はまたスポーツ科学部だけでなく将来の生活にも役立てられると思った。

オンラインの授業方式だったが資料を見ながら内容をしっかり理解することができた。専門用語やより詳しく免疫の仕組みについて理解する部分は難しかったため、自主学習にもっと時間をとれば良かったと思う。新型コロナウイルスが猛威をふるっている状況で免疫に関して知識を得ることで正しい感染予防をすることができると思う。講義で学んだ知識を日々の生活や競技生活の場面で活用していきたい。

免疫学は意外と生活で役立つ知識だなと思いました。コロナウイルスが流行している中で免疫の働きやワクチンの効果など勉強していて良かったと感じた機会が多かったです。難解な部分は多く投げ出しそうになりましたが、最後まで学ぶことができて良かったです。

3年生

今までここまで医療分野の専門性のある授業を履修してこなかったため、難しさはピカイチでした。ですが単位習得のために必要な平常点やレポートの配分や、先生が定期的に送ってきてくださるメッセージのおかげで、腐らず最後までやってくることができました。授業ごとの感想の文字数が毎回少なかったことは反省しております。スポーツ科学部にいても医学部のような知識を少しばかり身につけることができ、とてもためになりました。ありがとうございました。

昨今では、新型コロナウイルス感染症の影響で、免疫という言葉をよく耳にするようになっていた。私がこの講義を受講しようと思ったきっかけも、それが要因である。巷では、この食材が免疫力を高めるためには良いなどの情報が溢れている。この授業はもし、本当にその情報が正しいのならそれは何故なのか、そのようなことを調べるきっかけにもなった。講義の内容はかなり難易度が高く、理解できない点も多くあったが難易度が高いからこそその新しい発見もあり、貴重な体験であった。これからは免疫学についての情報を批判的に吟味で

きるような力をさらに身につけていきたい。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

「免疫学」は今まで自分が触れてこなかった分野だったこともあり、大いに苦戦した。毎回の課題も難解な内容が多く、今回のレポートも大いに苦戦したが自分の興味があったコロナウイルスに関して、自分なりにレポートを作れたつもりだ。これを機に自分の取り組んでいるバイオメカニクス的な視点にも生かしていきたいと考えている。

私はこれまで免疫に関する勉強はほとんどしたことはなかったが、講義を通じて、我々の体に備わっている奇跡とも言えるほど精巧で緻密なつくりの免疫システムについて学べて、非常に有意義な講義だった。自主学習では先生がアップした用語集で勉強することで、体系的に免疫学に関する知識を身につけることができたと感じる。今後はこの講義で学んだ知識を活かして、自身の体に講義習ったような病態が疑われる異常があれば、すぐに対処していきたいと思う。半学期間ありがとうございました。

4年生以上

高校で生物を履修していなかったことから基礎が全くなく授業の内容についていくのが精いっぱいだったが、授業内容が非常にわかりやすくおおむね理解は出来た。

免疫学を受講して、正直に言えば難しかった。毎回講義の中で出てくる専門的な用語など初めて聞くことばかりでレビューシートを書くのもやっとだった。その中でも、今回レポートの内容にもしたアレルギーや、自己免疫疾患についての講義内容は自分自身も経験と照らし合わせることができて興味を持てた。でも、反省として難しいとか分からないと思ってしまった部分の講義を自分で、理解して分かるまで勉強することができなかった。そこは自分自身、妥協してしまったと後悔しているし反省する点である。自分の得意な分野だけを学び続けることも大切なことだが、幅広い分野のことを知っておけたほうが自分の知識の世界も広がるし、いつか何かに役立つかもしれない。講義は終わってしまったが、夏休みなど空いている時間を使って難しいと思ってしまった講義について調べてみることをする。

免疫学の講義を通じて、これまでほとんど知識のなかった状態から多くの知識を得られるようになったり、新たに興味を持ち始めたりと変化が見られた。ヒトに備えられている免疫をはじめとするさまざまな機能の知識を得ることで、これまでの身体の反応がどのような原理で成り立っているかを理解することに繋がると感じた。年齢を重ねるにつれて風邪や熱な

どを含めた病気にかかりにくくなることや、反対に子どものうちには病気にかかりやすいことなども、学習を通じてその理由を想像することが可能になった。身体の機能が優れていくことや、その機能によって身体がより恒常性を保つためにあらゆる働きを起こしていることも理解することができた。想像している以上に身体の中では遺伝子レベルや細胞レベルで細かい働きが行われており、それによって病気を予防したり、回復を早めたりという結果を生み出している。

免疫学の講義を通じて幅広く学習してきたが、その中でも生きていく上で重要な知識や役立つ知識を知れたことも勉強になった。免疫という細かい単位で身体の中に起こっている働きを理解することで、より病気や健康に対して意識的に取り組めるようになり、あらゆる知識や知恵の獲得にも繋がってくると感じる。このような視点や知識を持つことで、今後携わる幅広い年齢の人に対しても知識や情報を提供することが可能になるし、その提供が精神の安定をもたらすことにも結びつく。

この講義を通じて得た知識を下の世代や周囲に還元していくことや、得た知識を基に健康や身体に対する向き合い方を変えていくことなどを試していきたいと思う。あらゆる視点でヒトの免疫に対する学習を深めたので、今後はその中でも疑問や違和感があった部分、興味が湧いた部分などを自主的に探究し続けることで、この講義の学びを活かしていきたいと思う。

正直、授業に出てくる単語は全く聞いたことない言葉ばかりだし、理系科目が苦手な自分にとって、授業の内容を理解することで精一杯でした。それでもなんとか授業についていこうと、登校などの移動時に講義の資料を見返したり、単語を覚えたりするようにしました。今また、回のレポートでもテーマとして取り扱ったのですが、私はアトピー皮膚炎や埃や猫などのアレルギーに悩まされていて、免疫学の講義を受けアトピー性皮膚炎について詳しく調べる良い機会となったと思います。今まで全く病院などでアレルギーなどの検査を受けたことがないので、自分で調べていく中で見つけた IgE 検体検査を一度受けてみようと思いました。半年間ありがとうございました。

講義全体を通しての感想として最も感じたのは語句と分野のむずかしさです。応用分野になっていくことはわかっていたので、生物の教科書を引っ張り出したりして、教科書の予習はしてから望んではいたのですが、なれない視点や考え方、語句ばかりで想像以上にむずかしさを感じました。そして復習してもやはり前半の内容は忘れてしまっている内容が多く、レポートの際に資料をもう一度復習しました。これからのためにも少なくとも講義内で取り扱った内容だけでもしっかりと復習をして語句と考え方を身に着けたいと思います。ただ全く知らない分野であった分学べることが多く楽しい半期でした。ありがとうございました。

今回の講義を通して免疫の細かいことまで紹介していただき、免疫のことをはじめ、細胞

の名称や種類、働きを知ることが出来ました。また、私は卒業研究で運動と上気道感染症の関係について研究するため、今回の講義は非常に有意義なものになったと感じています。また、講義を通して、知識だけでなく、知識の定着のさせ方なども紹介していただき参考にさせていただきました。今回の講義で習った知識を活用し、卒業研究を進めていきたいと考えています。

新型コロナウイルスが世界的にパンデミックになり、免疫に興味を持ち履修をしましたが予想以上の難しさがありました。しかし、振り返ってみると専門的な内容を学べて良かったと思っています。おそらく、これから免疫について詳しく学べるチャンスはないと思うので今回習ったことを何度も復習して今後の生活や新型コロナウイルスの対策として活用していきたいと思います。オンライン講義だったのでコミュニケーションや受講するにあたって色々トラブルや困難はありましたが、前期の間お世話になりました。ありがとうございます。

講義の中で、難しく理解するのに時間を要する項目がありました。対面であればもっと理解が進んだのではと嘆いた日もありましたが、自主学習をすることによる意識改革も促すことができ、学期通して自分なりについていくことができたと思います。免疫について理解を深めるとともに、自分で学問の学習する習慣と体験を改めて手に入れることができ、どの学びにも貪欲に生きていこうと思いました。そして、この講義から学んだことは身近なリスク回避にもなります。意識レベルを向上させ、健康に逞しく活動できるようこれからも精進してまいります。ありがとうございました。

鈴木先生、まずはコロナ渦により開講が困難となるなか、半年間にわたる講義をありがとうございました。私は留学をしていた関係でこの2021年度春学期をもって秋卒業というかたちでスポーツ科学部を卒業いたしますが、社会人になる前にスポーツ科学部において、これまであまり履修することのなかった理系科目を受講する機会が得られたことは大学生活の中でも貴重な経験であったと思います。というのも、私は大学入学前からスポーツビジネスコースへの進学を志望していたため、経営学やその他ビジネスに関連する知識をつけるための講義履修計画を立てておりました。しかし留学プログラムに関しても途中から日本に帰国してのリモート受講となったように、新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、そうした状況下で免疫に関して学術的に学べる講義を履修登録したのは、自分でも良い選択であったと思います。

今回の免疫学の授業は細胞の学習から実際の病気、最近コロナウイルスで多く耳にするようになった感染者まで自分の身に関係することばかりだったので難しい内容ではあったものの比較的意欲を持って取り組むことができました。しかし、多くの自主学習に取り組むことができず課題を提出することにはいっばいになってしまったことが少し反省点として挙げられます。自主学習としては働く細胞というアニメを見返して細胞の仕組みや働きの知識を深めるといふかなり基本的な内容しかすることができませんでした。しかし、今回アレルギーについてまとめた時に自己免疫疾患、1型糖尿病についても知識を深めたいと思いました。最終課題で調べようと思いましたが字数に限りがありこの課題として提出することはできないので個人的に学習しようと思います。最近ではスポーツの学習ばかりでこのような内容の授業は全くやっていないに等しかったのでとても良い授業だったと感じています。

私は特に HIV に大きな関心を寄せていた。父がアフリカ出身であり、サブサハラのエイズ問題が気になっていたからだ。また、悪性新生物についても今後予防はできるのか、小児がんや若年者の早い進行を食い止めることができるのかなど、広いテーマに興味を持ち学習できた。今後の抱負としては、「感染症の正しい知識を身に着けること」を挙げる。身を守るためにさまざまな疾病に対するワクチン接種を続けてきた。今回新型コロナウイルスのワクチン接種も2回終了したが、そのほかにも打ちたいと考えているワクチンも多い。特に HPV や肝炎ウイルスだ。PrEP や PEP の使用検討もしてみたい。その時に、自分自身で正確な情報を収集し、正しく恐れ身を守ることができるようこれからも勉強を継続していきたい。半年間ありがとうございました。

以上